

令和7年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」実績報告関係様式

●R7年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

市町村名	課題の類型 1	課題の類型 2	背景・現状・課題の詳細	これまでの取組状況	左記課題の解決のために 令和7年度に実施する具体的な取組	本事業で達成する目標 (アウトカム)	目標の達成度を 測る指標	現 状 の 数	単 位	本 年 度 の 目 標 値	本 年 度 の 実 績 値	アウトカムの達成度に関する評価・分析 (事業における成果、課題、改善点等)	目標等の公表先
062031 鶴岡市	②学校と地域の課題	03 学校支援ボランティアの確保・育成	住民の高齢化と人口減少に伴い、協働活動リーダー等のスタッフの確保に苦慮している。	地域団体や学校の協力を得ながら、幅広い住民に協力を呼び掛けている。	協働活動リーダー等以外の無償ボランティアを広く募ることで、活動に参画するスタッフの確保に努めていく。	無償ボランティアの人数増加によりスタッフ数が確保され、協働活動リーダー等の負担が軽減する。	年間の活動に参加する無償ボランティアの延べ人数	4704	人	4825	4170	02 本年度の目標値を振り返り、取組の工夫改善が求められている。無償ボランティアの大半を占めるあつみ小学校の登下校見守り支援において、協力人数が減少したことから、年間総数も減少した。	http://www.city.tsuruoka.lg.jp/bunka/manabi/syakai/20240508.html